



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12:30 例会場：豊川商工会議所
 会長：井指光基 幹事：山城康司 SAA：笠原盛泰 会報委員長：小野喜明
 事務局：豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 Tel0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度38回 通算第1064回 平成20年4月22日(火) 晴

ゲスト (なし)
 ビジター 豊橋RC 3名 豊橋北RC 2名 豊橋ゴールデンRC 2名 豊橋東RC 1名
 蒲郡RC 3名 豊川RC 2名
 出席報告 宮崎眞一委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	4/8修正出席率
55名	45名	24名	51.1%	100%

司会進行 笠原盛泰 SAA

★会長の挨拶及び報告 井指光基会長



こんにちは。先週の18日に小野喜明君のシングル祝いコンペが開催されました。私も参加させて頂きました。カミナリが

なり2回ほど休憩がありまして、大変思い出に残るコンペでした。

先日配布されたガバナー月信に出席率が載っています。非常に低い数字になっています。出席率の向上に努めていただきたいと思います。よろしくお祈りします。

それから、水野太一さんにポールハリスフェローの証書が届きましたのでご披露申し上げます。

★幹事報告 山城康司幹事

例会臨時変更のお知らせ
 新城、豊橋東RC

★委員会報告

親睦委員会(度会委員長)
 春の行楽の出発時間変更について

★地区協議会の報告

◎大岩次年度会長

こんにちは。さあ～いよいよという感じです。あと二ヵ月半です。非常に緊張しています。次年度の勉強会と



ということで、地区協議会に行きましてその報告をさせていただきます。

まず、次年度のRI会長は、韓国の李東建(リー・ドンカン)さんです。この方は韓国ソウルの方で、韓国からRI会長がでるのは初めてです。李RI会長は、ソウルにある製造会社、ブバン株式会社並びにブバン・テクロン株式会社の会長を務めています。延世(ヨンセ)大学で政治学と外交学の学位を取得して、現在、釜山(プサン)情報大学の理事を務めています。過去には、母校の高校と大学の学友会会長を務めたこともあります。また、ソウル銀行の理事、韓国のイタリア領事館の名誉領事も務められました。2005年には、韓国大統領によって国際親善大使に任命されました。

次に地区ガバナーを紹介します。片山主水（カタヤマ モンド）さんで、弁護士をされている方で、しゃべるのが職業柄大変お得意のようで、地区協議会の時の挨拶の時もはなしをし過ぎて持ち時間をオーバーしていました。まあユニークな方だと思います。

次年度のR Iテーマは、「夢をかたちに」で強調事項として、水保全、保健、飢餓救済、



識字率向上で、本年度の強調事項を引き継いでいます。地区の目標としては、地区方針が「持続可能な前進。

組織運営で、奉仕活動で、会員増強で、」です。重点事項として、「①ロータリーの綱領の再確認、②地区・分区・クラブの管理運営機構の整備、③調和の奉仕、④人的・物的資源の維持強化」です。

3月の会長エレクト研修セミナーで勉強したこと、この地区協議会で勉強したこと、土曜日に行なわれた東三河分区会長幹事会で勉強をしたことをもとに、次年度の準備を進めております。どうぞ、よろしく申し上げます。各分科会の報告については、各委員長さんの発表をお願いします。以上です。

◎夏目次年度幹事

こんにちは。地区協議会の報告をします。会長からお話がありましたが、一日みっちり勉強して頂きましてご苦労様でした。



第一分科会は、会長と同じところですが、幹事として勉強をして参りましたので、報告します。

地区方針の「持続可能な前進」は、ロータリー永遠の存続のために、ゆっくり着実に、ないところを補い、余るところを削り、すべての点において時の環境に適応、調和した前進を図りたいという気持ちがいっぱい詰まっているテーマだそうです。サブフレーズとして、資料の四枚目の「ロータリーに心を」と

「出席と親睦と奉仕と」が発表されました。ガバナーは、この「ロータリーに心を」誰か曲をつけて欲しいとも言っておられました。

また、会員増強について地区は非常に力を入れているようです。年度前から会員増強セミナーが開催されたりしております。我がクラブも滝下会員増強委員長、度会副委員長が頑張っていただけだと思いますが、ロータリー活動を一緒にして頂ける方がありましたらご推薦をお願いします。素晴らしい仲間が増えることを期待しています。

それから、次年度には、地区の10周年記念誌が発行されます。これは、10年ごとに地区で発行しているもので、一番最初は、この地区が長野県と分かれた1987年に地区誌「はばたくロータリー」が発行されました。それから1987～1997年度分の地区誌「かがやけロータリー」が発行。そして今回1997～2007年度分として発行されるということです。次年度中に発行され、一冊2,000円を予定しているそうで、全会員に購入のお願いがあると思います。

それと次年度は、米山奨学生のカウンセラークラブを依頼されております。受け入れる子は、豊橋技術科学大学にベトナムから留学している男子学生です。受け入れは米山奨学委員会で、実務は国際奉仕委員会にご協力頂き、カウンセラーは、国際奉仕委員長の小野喜明君にお願いしてあります。5月半ばに名古屋でオリエンテーションが行なわれて、6月の例会ぐらいに皆さんに紹介できると思います。よろしく申し上げます。まだ不慣れですが、新年度はよろしく申し上げます。

◎安藤佳和次年度副幹事（第2分科会）

地区協議会の報告をさせていただきます。分科会テーマにあります、クラブの活性化、CLP、広報についてなどだったのですが、途中、片山ガバナーエレクトが来られて挨拶をしたら、テーマからずれた話になってしまいました。ロータリーは、やはり出席をするということと、奉仕をするということであると、パネリストであるパストガバナーからのお話でした。資料にもある「出席と親睦と奉仕」は、「ロータリーの目的は奉仕であり、奉仕は親睦から生まれ、親睦は出席・参加より始まる。」とあります。大岩会長と夏目幹事のもと、プログラム委員長として、ひとつひとつのプロ

グラムに血を注いで出席を高めるような例会を作っていきたいな、いや、作っていくということを分科会に参加して思いました。ありがとうございました。

◎大島次年度SAA（第4分科会）

第4分科会は、堀田委員長の代理で出席しました。社会奉仕、RCC、環境保全の話だったのですが、片山ガバナーエレクトの途中挨拶で時間を取られてしまいました。その中で、地区補助金については、使って欲しいという話がありました。この地区補助金を使っている分区にも偏りがありました。当クラブでは、前年度に養護学校の杉板貼り地区補助金をもらっています。申請の時期が早いことに問題があるかもしれないけれども、新旧の委員長の連携を蜜にしてほしいとお話もありました。現在の補助総額は150万円あります。去年は14クラブに補助されました。奉仕の原点に立って活動をしてほしいとお話がありました。以上です。

◎高桑次年度親睦委員長（第5分科会）

小野委員長の代理に出席してきました。テーマは「ロータリーの手で世界の子どもの幸せと平和を」でした。色んなクラブの活動、青少年交換学生の現状など話がありました。現在地区が非常に力を入れている、WCS活動のラオスに小学校を建設する事業の紹介がありました。非常に成果がでているそうです。今後はベトナム、ミャンマー、バングラディッシュとかの小学校や中学校建設の支援を検討しているそうです。来年の1月にラオスに行くそうですから、できれば委員長に出席してほしいと要請がありました。

また、マッチングランドと言って、ロータリー財団の人的プログラムに対して、地区補助金のように、国際ロータリーの方から補助金がでますので、取り組んで頂きたいとのことです。

交換学生でフランスからの受入学生と日本からオーストラリアへの派遣学生の話がありました。やはり共通点は、最初の1~2ヶ月は言葉の障害があるから大変だったが、2ヶ月以降は、日本の場合だとクラブ活動、オーストラリアの場合はキャンプに参加して友達が出来て楽しく過ごすことが出来たそうです。

日本からの派遣学生の英語のスピーチを聞くと随分と成長していると思い、良いプログラムだと思いました。

◎永田恵照会員（第7分科会）

ロータリー財団の井指委員長の代理で出席してまいりました。何もわからず出席してきました。ロータリー財団は、国際奉仕も社会奉仕も関係してきます。ご存知のように寄付を集める委員会と寄付を活用する委員会があります。地区の補助金をうまく活用してほしいと話がありました。地区補助金は、寄付されたお金を3年間プールして使うシステムになっていまして、現在使っている地区補助金は、3年前に寄付されたお金です。年間600万円ぐらいあるそうで、先ほどの話と一緒にですが、なるべく早く申請をして頂きたいということです。東三河分区は非常に少ないそうです。毎年使っているクラブが、江南RCと名古屋大須RCだそうです。

ポリオ・プラスは、ロータリーの友にも載っていましたが、1億ドルのチャレンジということで、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からポリオ撲滅のために1億ドルの寄付がありました。その条件としてロータリーでも1億ドルを用意して欲しいということです。あわせて2億ドルでポリオを撲滅させるのです。ポリオ感染国は、125か国から4か国になりました。あとインド、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアだそうです。実際には2億ドル以上掛かるだろうと言われていきます。皆さんの寄付をお願いしますということです。ひとり1,000円の3年間だそうです。

それから、研究グループ交換(GSE)の派遣の募集も現在していますので、よろしくお願ひします。

また、ロータリーのゴールドカードを作りたいとのこと。このカードを使うことによってロータリー財団の方に寄付が入るようになっています。よろしくお願ひします。

◎山城次年度米山委員長（第8分科会）

米山奨学会分科会に出席してきました。ご存知のように日本に留学している学生に奨学金を支給する団体です。当クラブは、過去4名の奨学生のカウンセラーを受けています。この地区で延べ490名の奨学生がいます。中

国 146 名、韓国 128 名、今度受け入れるベトナムは 31 名です。米山学友の中には、駐日韓国大使の崔相龍さん、台湾の故宫博物院の初の女性院長に就任された林曼麗さんもいらっしゃいます。6 月に今回受け入れる奨学生が参ります。どうぞよろしくお願ひします。

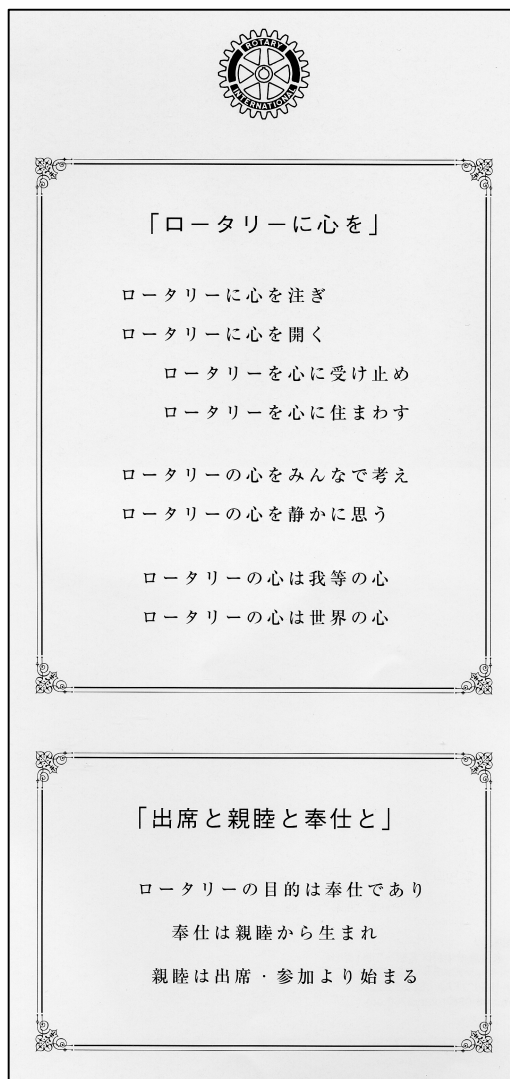
◎廣田啓司会員（第 9 分科会）

こんにちは。第 9 分科会に出席した感想をお話します。160 名ぐらい出席して、年齢別に分かれましたら、60 歳以上が 8 割いまして、私は少し安心しました。ロータリーに入会する時に、ロータリーの目的は奉仕だと聞きました。奉仕というのを、なかなか理解できずに広辞苑を見ましたら、①謹んで使えること、②献身的に国家社会のために尽くすこと、③商人が客の為に物を安く売ること。そうするとロータリーは、②なのかと思います。今回の大会に参加して、やっと理解できてきたように思います。これからその意味を胸に刻んで活動をしていきたいと思いました。

◎細井勉会員（第 9 分科会）

初めて、地区協議会に出席をさせて頂きました。入会 3 年未満の第 9 分科会に出席してきました。長い時間だったので、途中退屈するかなと思っていましたが、私にとっては新鮮な話題が多く、ロータリーの歴史やロータリーについての話が聞けまして良かったです。気になったことが「ロータリーは親睦のクラブではない。奉仕のクラブである。親睦をやりたい人は他へ」と強く言われているアドバイザーもいましたが、私は、親睦があって団結を強めて奉仕があると思うので、両方が両立するのかなあ思いました。一日大会に参加していて、改めて入会したクラブが豊川宝飯 RC と良かったと思って帰ってまいりました。

★今回の地区協議会でガバナーが地区方針のサブタイトルとして発表した「ロータリーに心を」と「出席と親睦と奉仕と」です。



★ニコニコボックス

◎誕生日祝い

大沢茂樹会員
宮崎眞一会員すみれ夫人
堀田卓嗣会員
内藤泰通会員

◎その他

大岩一仁会員 地区協の報告をします
廣田啓司会員 小野さんコンパに参加して
杉浦節子会員 〃
杉浦節子会員 所要にて途中退席します

会報担当者：柴田浩志会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。